

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 3 年 9 月 30 日 (2021.9.30)

【公開番号】特開 2020-116075 (P2020-116075A)
 【公開日】令和 2 年 8 月 6 日 (2020.8.6)
 【年通号数】公開・登録公報 2020-031
 【出願番号】特願 2019-8947 (P2019-8947)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 3 3 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 8 月 23 日 (2021.8.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 1】

本発明は、遊技機に関する。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 4】

しかしながら、従来の遊技機において、遊技条件に関する設定（設定値）の設定が可能となる設定可能状態中（設定変更中）に、遊技のできない状態であることを示唆していなかった。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

本発明は、遊技機において、設定が可能な設定可能状態中に、遊技のできない状態であることを示唆することを目的とする。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明の代表的な一形態では、始動条件の成立に基づき識別情報を変動表示させる変動表示ゲームを発光部に表示可能な遊技制御手段を備える遊技機において、当該遊技機への電源投入の際に、遊技条件に関する設定を設定可能な設定手段と、前記発光部、及び、当該発光部と異なる他の発光部を含む表示装置と、を備え、前記遊技制御手段は、前記設定

が可能な設定可能状態において、前記表示装置を所定の表示態様とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明の一形態によれば、遊技機において、設定が可能な設定可能状態中に、遊技のできない状態であることを示唆することができる。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

始動条件の成立に基づき識別情報を変動表示させる変動表示ゲームを発光部に表示可能な遊技制御手段を備える遊技機において、

当該遊技機への電源投入の際に、遊技条件に関する設定を設定可能な設定手段と、前記発光部、及び、当該発光部と異なる他の発光部を含む表示装置と、を備え、前記遊技制御手段は、

前記設定が可能な設定可能状態において、前記表示装置を所定の表示態様とすることを特徴とする遊技機。